

【主催】 三井住友海上火災保険・あいおいニッセイ同和損害保険

【後援】 愛媛県

感染症リスクに備えたBCP策定のポイント

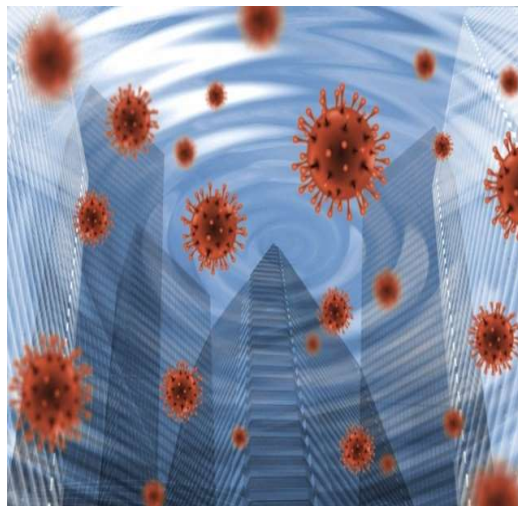
参加費
無料

～企業としての新型コロナウイルス感染症への対応～

2019年12月以降、全世界において感染が広がっている「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）」は、私たちの生活はもちろんのこと、企業活動においても事業停止・縮小やテレワークへの切り替え、サプライチェーンの見直し等、様々な影響を与えています。

従来より、日本では多くの企業が「自然災害」に特化した活動（BCP策定等）を進めてきましたが、今回の新型コロナウイルス感染症の蔓延により、日本の感染症に対する危機意識の低さ、そして準備不足が露呈した形となりました。

本セミナーでは、新型コロナウイルス感染症における企業の対応事例等を交えながら、「感染症」に焦点を当てたBCPの策定ポイントについて解説します。



日時／内容

2020年11月9日(月) 13:30～14:30

定員：50名

セミナーはZOOM配信となります。お申しいただいた方宛に11月4日に接続方法などをメールにてご案内いたします。

・お申込期限：2020年10月30日（金）

・お申込方法：裏面に記載のうえ、または、本文に必要事項を記載のうえ、メールにてお申込みください。

講演内容

1. 新型コロナウイルス感染症とは

2019年12月以降、感染拡大を見せている「新型コロナウイルス感染症」の特徴等について解説します。

2. 新型コロナウイルス感染症の対応事例と教訓

今回の新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、果たして企業はどのような対応をとってきたのか、その優良事例を紹介しながら、**今後活かせる教訓**を解説します。

3. 感染症リスクに備えたBCP策定のポイント

感染症リスクに備えたBCP策定は、これまでの自然災害に特化したBCPとは、基本的な考え方は同じですが、ポイントに多少の違いが見られます。そこで、**感染防止対策に焦点を当てたBCPの策定ポイント**について解説します。

(注)上記プログラム内容は一部変更になる可能性があります。

講師紹介



MS&ADインターリスク総研株式会社
リスクマネジメント第1部マネジャー上席コンサルタント
本間 基照

・関西大学 社会安全学部 非常勤講師

・政府会計学会(JAGA)理事・東日本部長、日本経済会計学会、日本リスク研究学会
所属、(公財)日本体育施設協会 公共施設研究所専門員、(公社)全国公立文化施設
協会コーディネーター、日本証券アナリスト協会検定会員

・複合災害への備え(災害リスク情報、91号)2020.7

・著書：大震災後に考えるリスク管理とディスカージャー(共編著、同文館出版2013.2)、学校・大
学リスクマネジメントの実践(同文館出版2016.3)、地震だ! どうする? 劇場・音楽堂等 震災
対応ハンドブック(編集委員、公立文化施設協会、2018.3)

お問合せ先

三井住友海上火災保険株式会社愛媛支店 TEL：089-941-0590（担当：金子）

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社愛媛支店 TEL：089-943-2155（担当：桜井）